

(平成 27 年度)

有明町商工会会員経営実態調査

集計分析結果

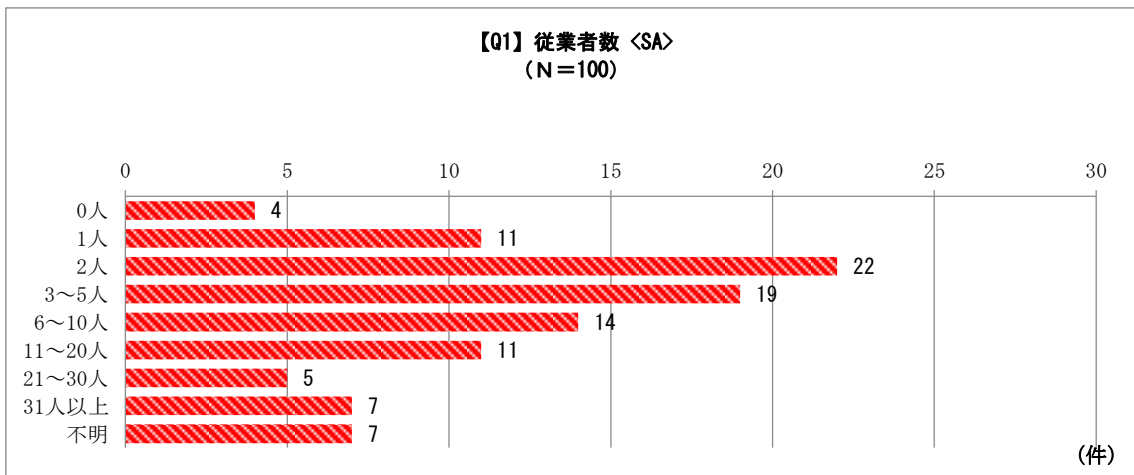
I. 「有明町商工会」地区経営者アンケート調査分析

1. アンケート実施状況

- (1) アンケート調査回収 . . . 郵送法
- (2) アンケート配布数 . . . 223 枚
- (3) アンケート回収数 . . . 100 枚
- (4) 回収率 . . . 45%

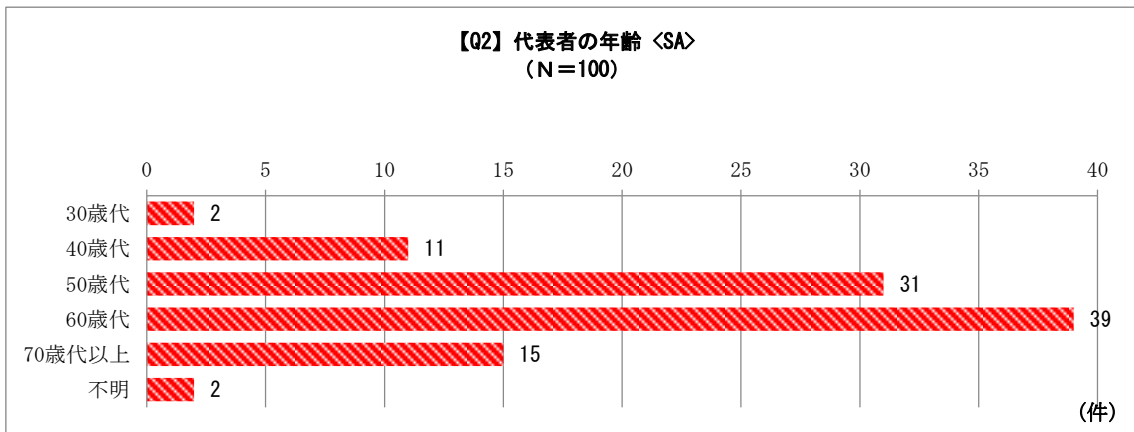
2. アンケート集計分析

(1) 回答者の従業員数構成



従業員数 2 人 (22%) が最多、次いで 3~5 人 (19%) となっており、5 人以下の合計 56% を占めている。また 6~10 人 (14%)、11~20 人 (11%)、31 人以上 (7%) で構成されており、小規模事業者の意見が反映されている。

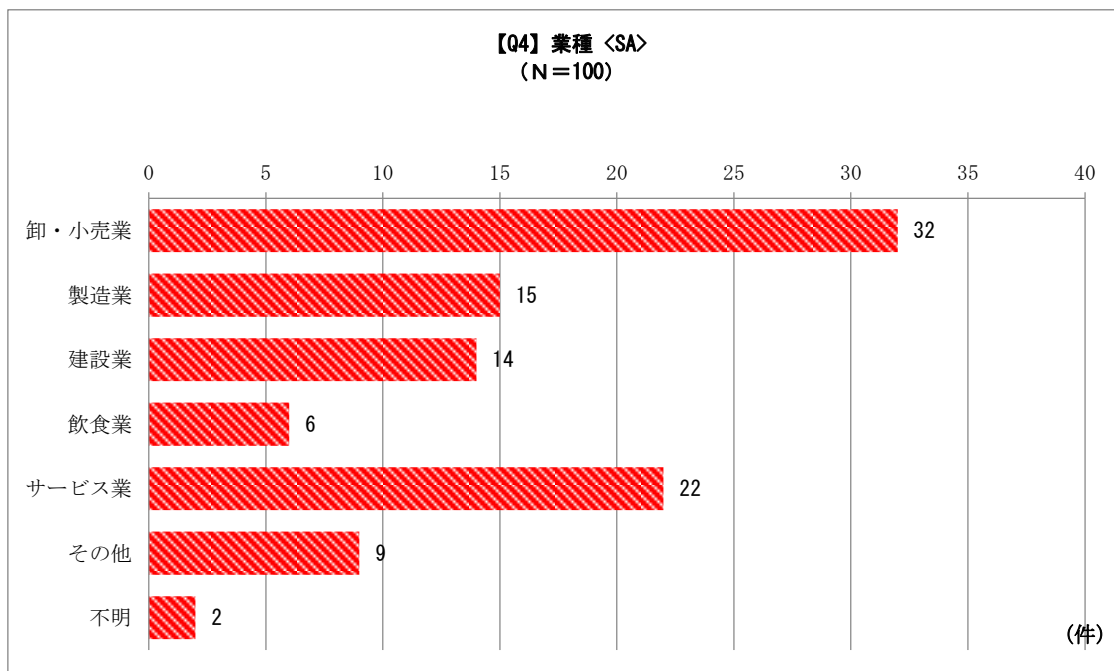
(2) 経営者の年齢構成



60 歳代 (39%) が最も多く、次いで 50 歳代 (31%) となっており、これらの合計で 70% を占めており、働き盛りの経営者からの回答が多くなっている。一方、次世代を担う経営

者としては40歳代（11%）・30歳代（2%）の合計13%にとどまっている。

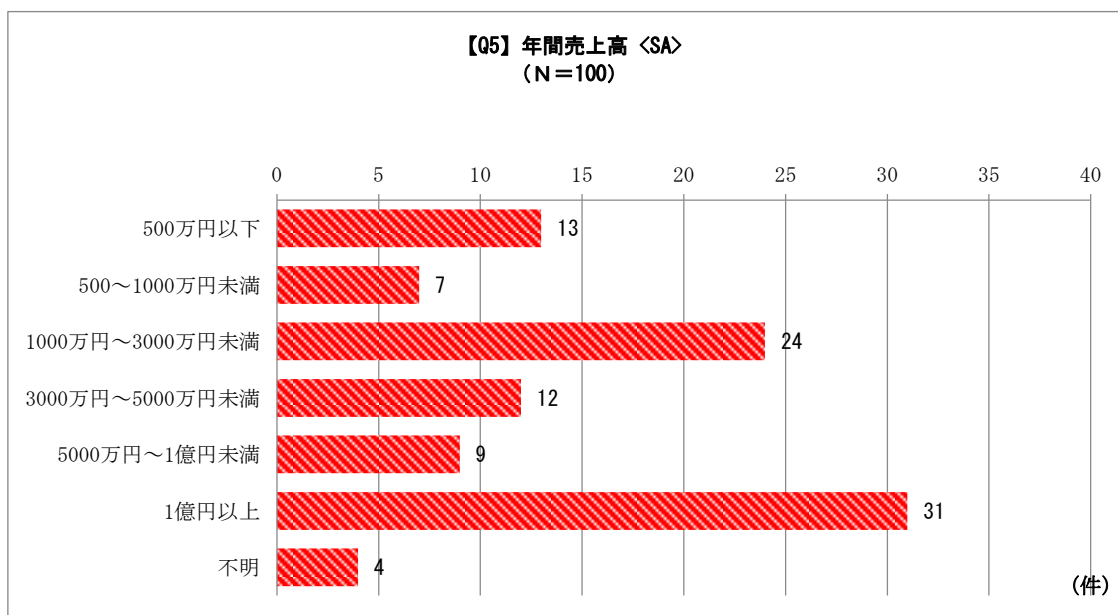
（3）回答者の業種構成



「卸・小売業」（32%）とサービス業（22%）の合計が54%を占め、「製造業」（15%）、
「建設業」（14%）「飲食業」（6%）で構成されている。

（4）回答者の経営内容

①年間販売額

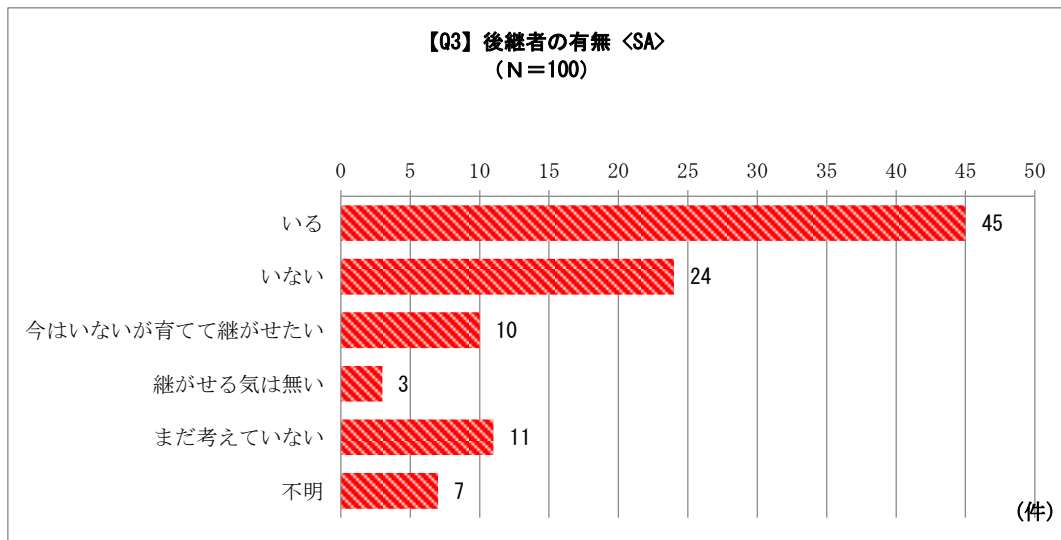


「1億円以上」（31%）、「1000~3000万円未満」（24%）、「500万円以下」（13%）、

「3000万円～5000万円未満」（12%）等幅広い規模の事業者から回答が得られている。

(5) 後継者の有無

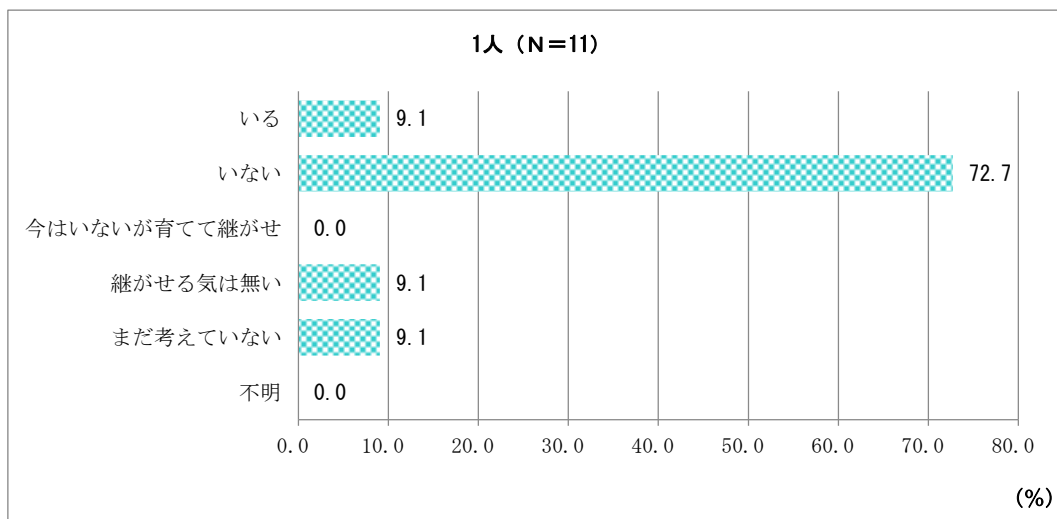
① 全業種における後継者有無の状況



「後継者がいる」（45%）、「今はいないが育てて継がせたい」（10%）、「まだ考えていない」（11%）を合わせると66%に上り、約2/3を占めている。

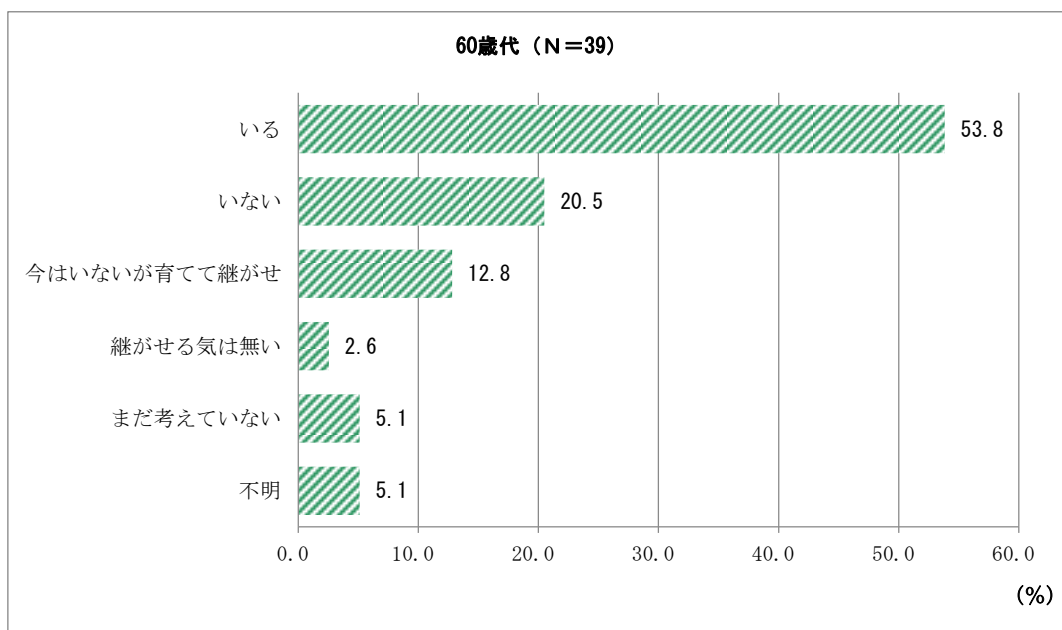
一方、「いない」（24%）と「後継者はいるが継がせたくない」（3%）の合計が27%に上ることから、当地区は事業承継や転廃業等の新陳代謝が促進しているものと推察できる。

② 「従業員数規模」別に見た後継者有無



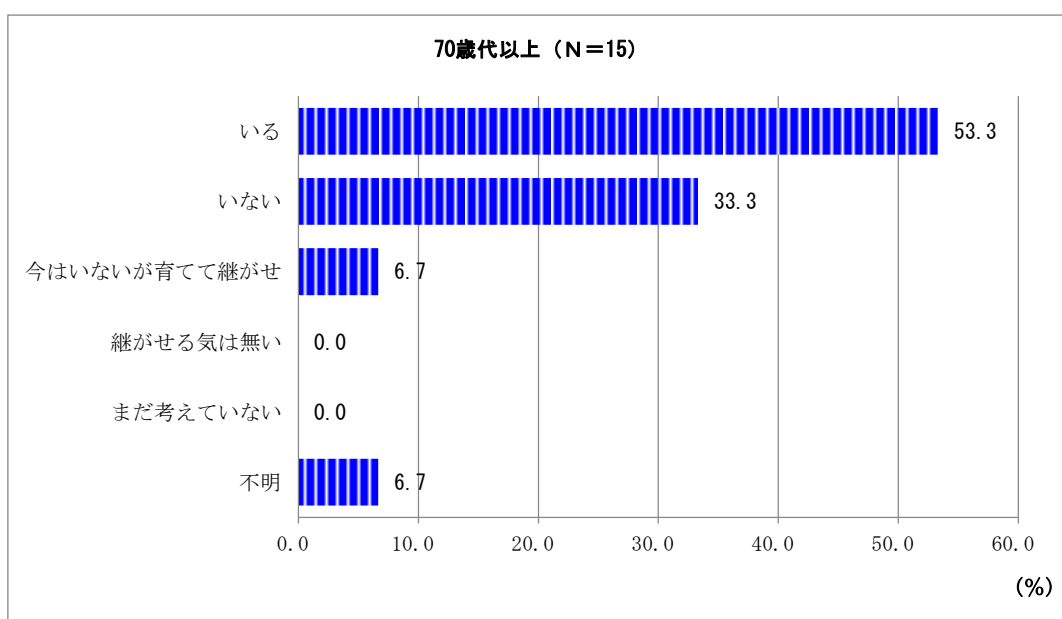
従業員数が少ない程、「後継者がいない」と回答する事業所が高くなる傾向にあり、従業員1人規模では11事業所中8事業所が『いない（72.7%）』と回答している。一方、3～5人規模（58%）、6～10人規模（64%）、31人以上（86%）の事業所が後継者は『いる』と回答するなど、従業員数が多くなるに従って後継者が『いる』割合が高くなっている。

③ 「60歳代経営者」事業所における後継者の有無



「60歳代経営者の事業所」では、後継者は「いる」が53.8%、「今はいないが継がせたい」(12.8%)の合計が66.6%であり、「いない」(20.5%)を大きく上回っている。

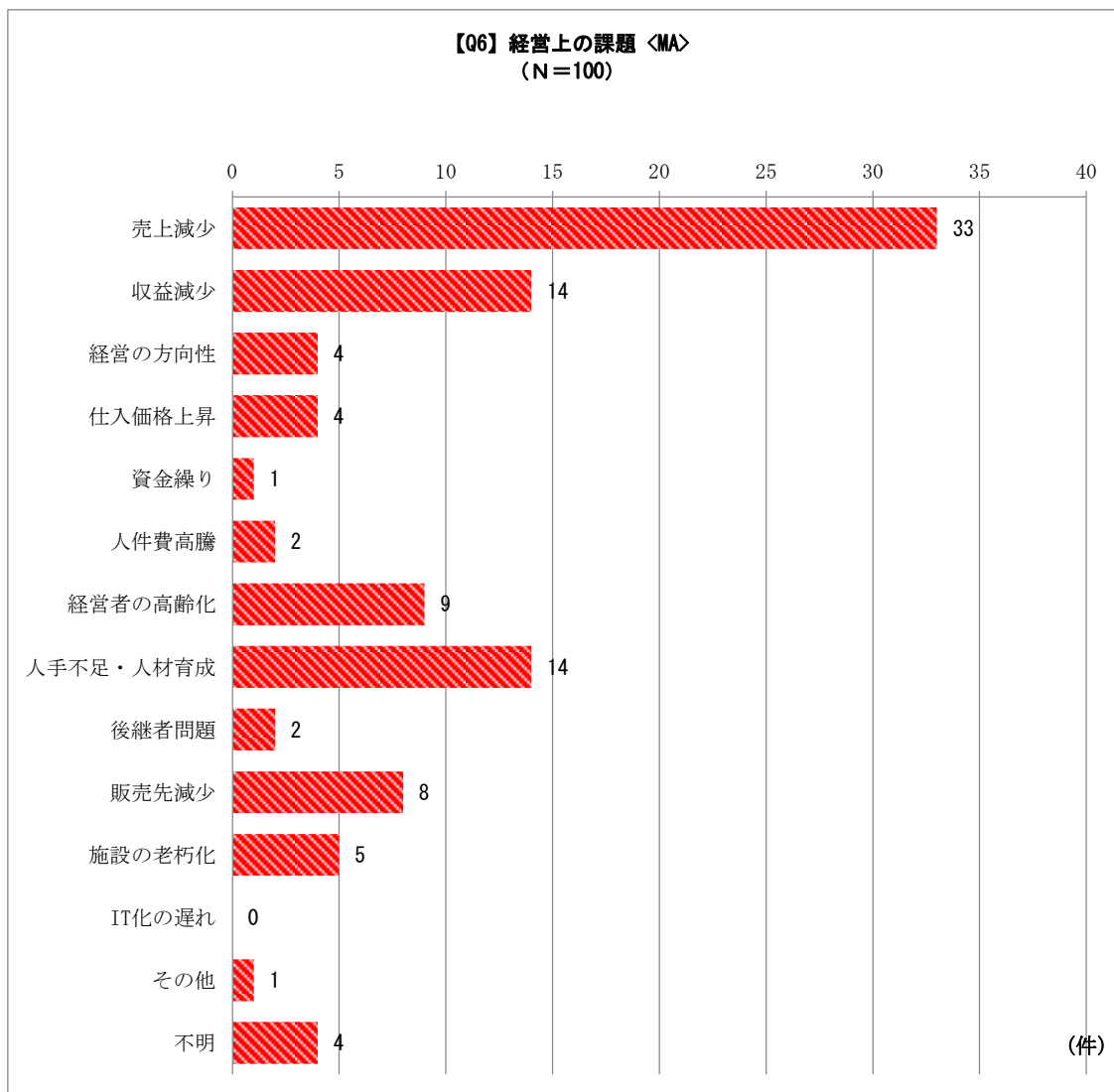
④ 「70歳代経営者」事業所における後継者の有無



「70歳代経営者の事業所」では、後継者が「いる」(53.3%)、「今はいないが継がせたい」(6.7%)であり、この合計が60%を占める等、後継問題をクリアしている事業所が多くなっている。

(6) 経営上の問題点

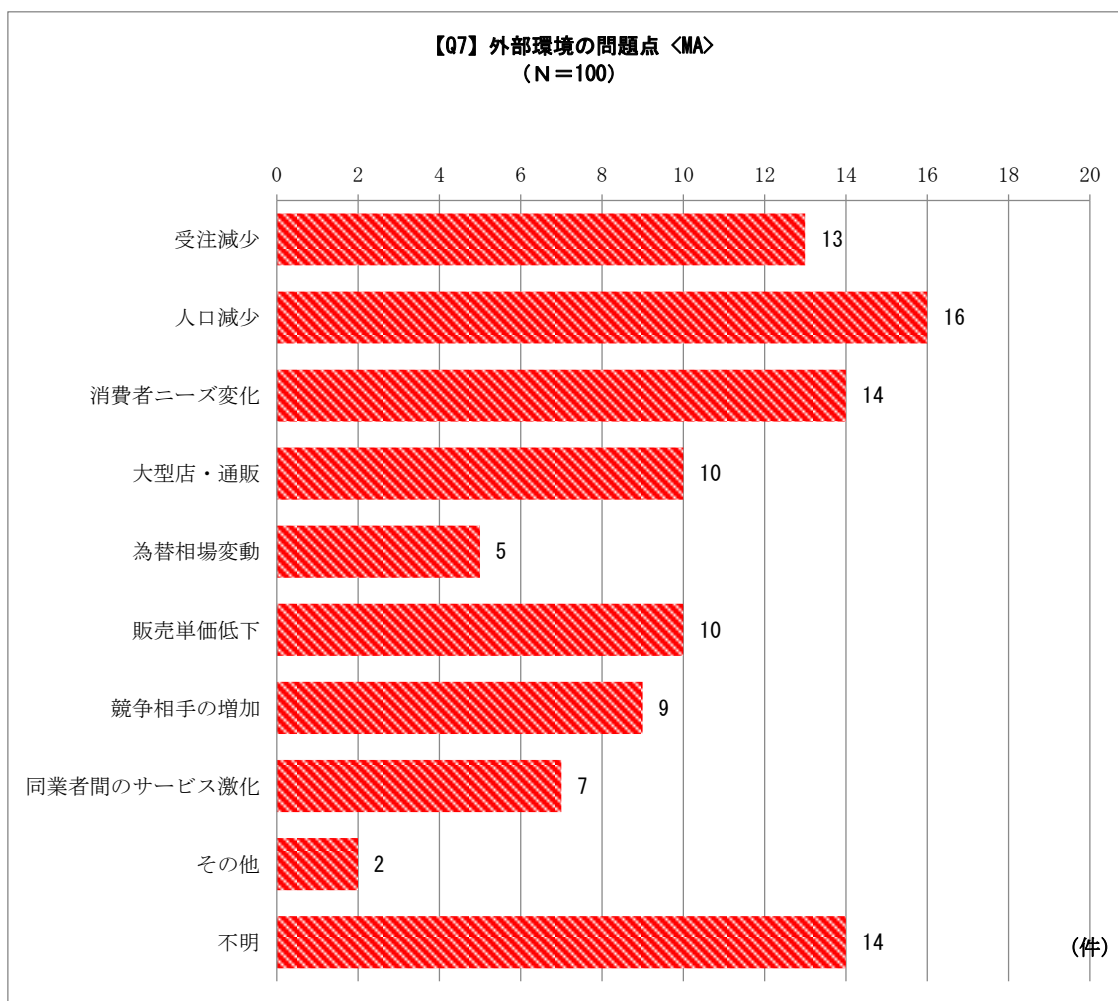
①全業種における経営上の問題点



「最も重要視される経営上の問題点」では「売上減少」(33%)が突出しており、次いで「収益減少」(14%)と「人手・人材不足」(14%)、「経営者の高齢化」(9%)が多くあげられている。一方、「IT化の遅れ」(0%)や「資金繰り」(1%)、「人件費高騰」(2%)「後継者問題」(2%)等は低い数値となっている。

(7) 外部環境の問題点

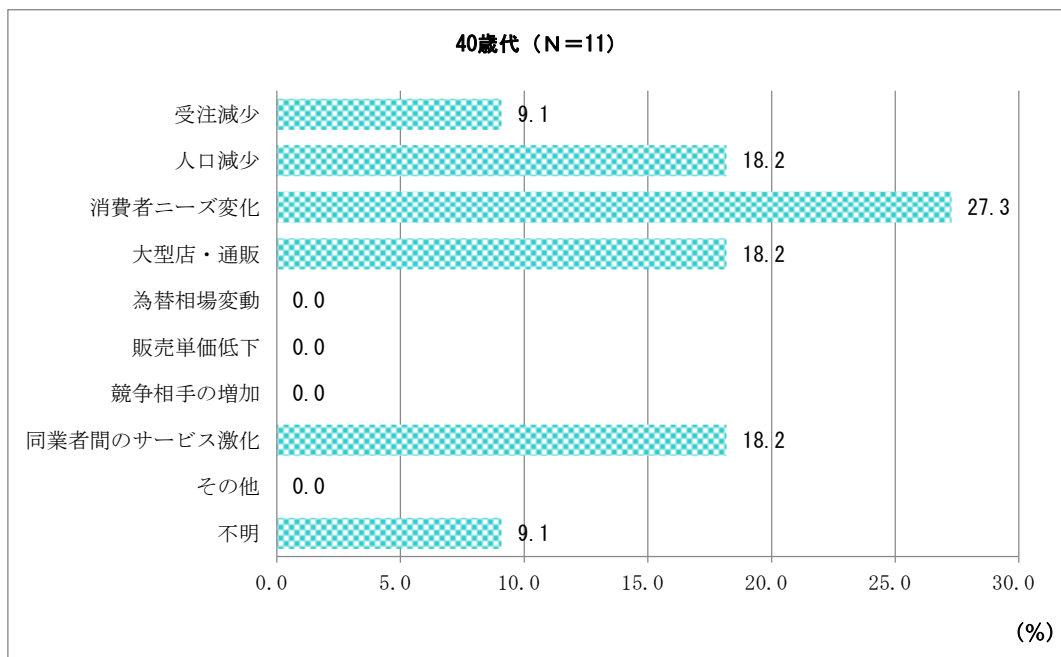
① 全業種における外部環境の問題点



最重要視する外部環境の問題点は、「少子高齢化・人口減少」(16%)、「消費者ニーズ変化」(14%)、「受注減少」(13%)、「大型店・通販」(10%)、「販売単価低下」(10%)が10%以上で回答されている。

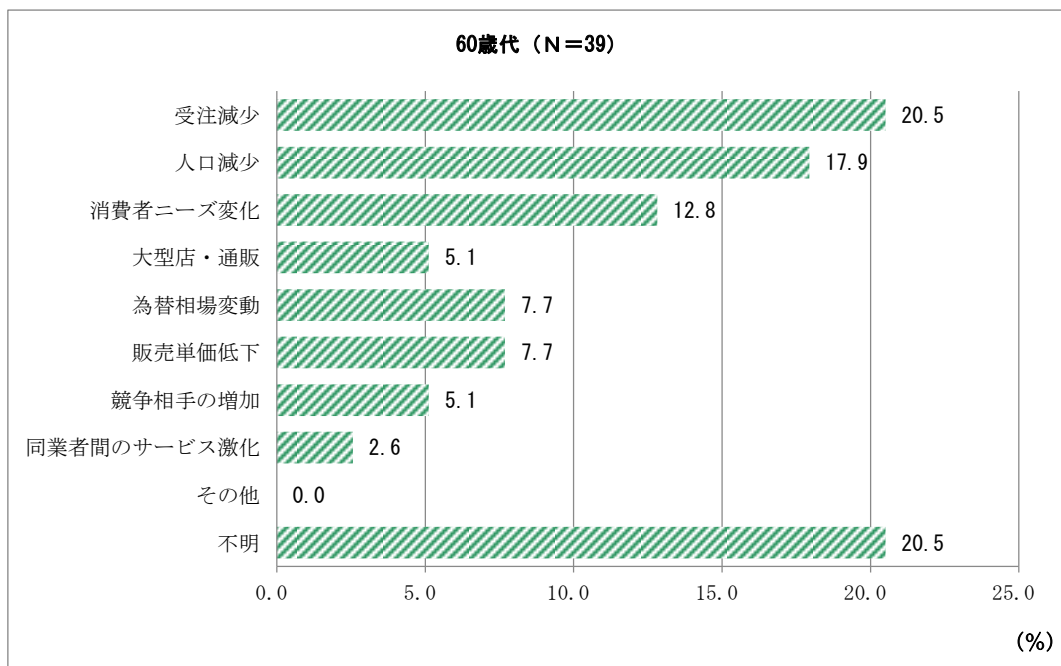
次いで「競争相手の増加」(9%)、「同業者間のサービス」(7%)等顧客獲得競争の激化を問題視する傾向が強く表れている。

②40 歳代経営者の「外部環境の問題点」



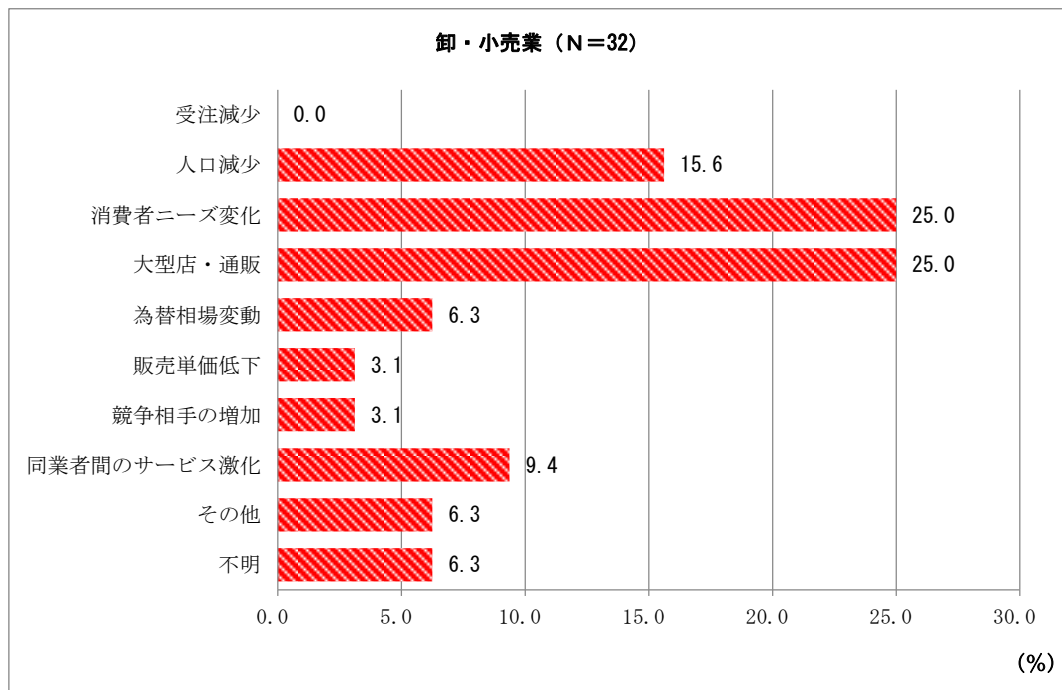
40 歳代経営者では「消費者ニーズ変化」(27.3%)、「人口減少」(18.2%)、「大型店・通販」(18.2%)、「同業者間のサービス激化」(18.2%)等が高い数値であげられている。

③60 歳代経営者の「外部環境の問題点」



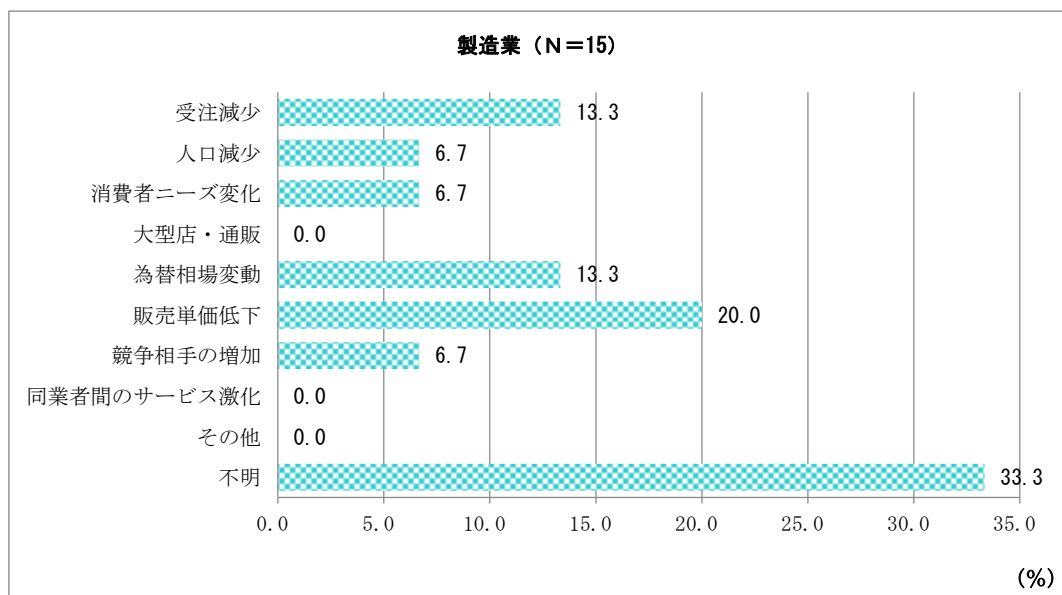
60 歳代経営者からは、「受注減少」(20.5%)、「人口減少」(17.9%)、消費者ニーズ変化」(12.8%)等が高い数値であげられている。

④卸・小売業の「外部環境の問題点」



卸・小売業では「消費者ニーズ変化」「大型店・通販」(25.0%)が最多であり、次いで「人口減少」(15.6%)となっている。

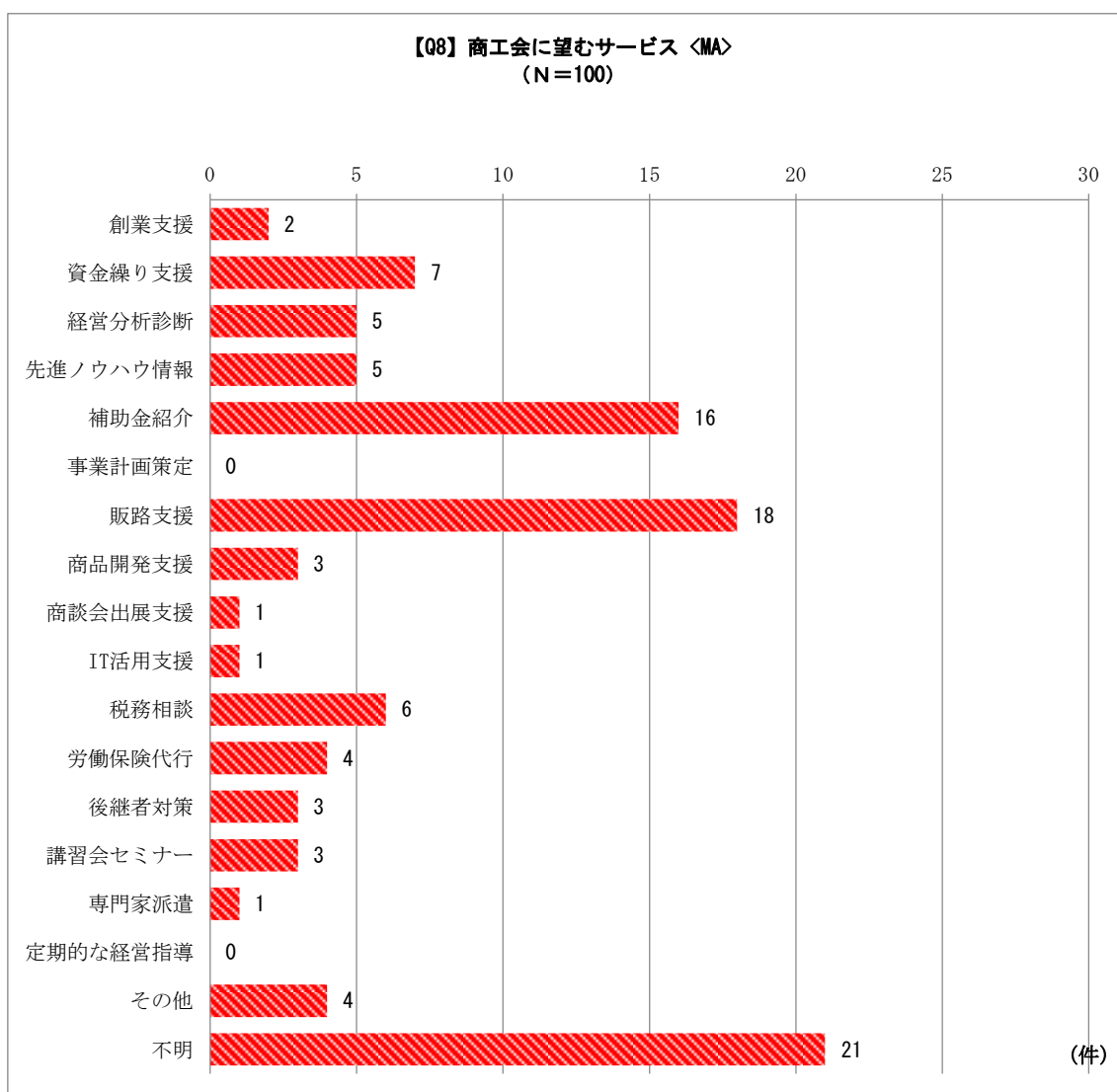
⑤製造業の「外部環境の問題点」



製造業では「販売単価の低下」(20.0%)が最も多く、「受注減少」「為替相場変動」(13.3%)が続いている。

(8) 商工会に望むサービス

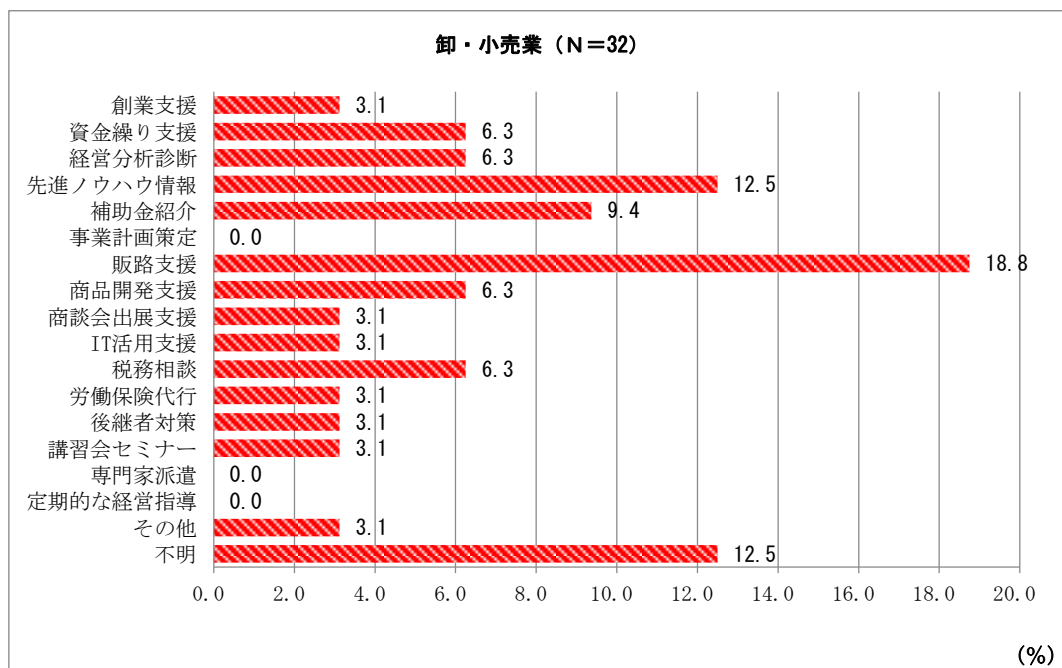
① 全業種における「商工会に望むサービス」



「最重要視する商工会に望むサービス」は、「販路開拓」(18%)、「補助金紹介」(16%)が突出しており、次いで「資金繰り・融資支援」(7%)「税務相談・記帳代行」(6%)、「経営分析診断」(5%)、「先進事例ノウハウ情報」(5%)等があげられている。

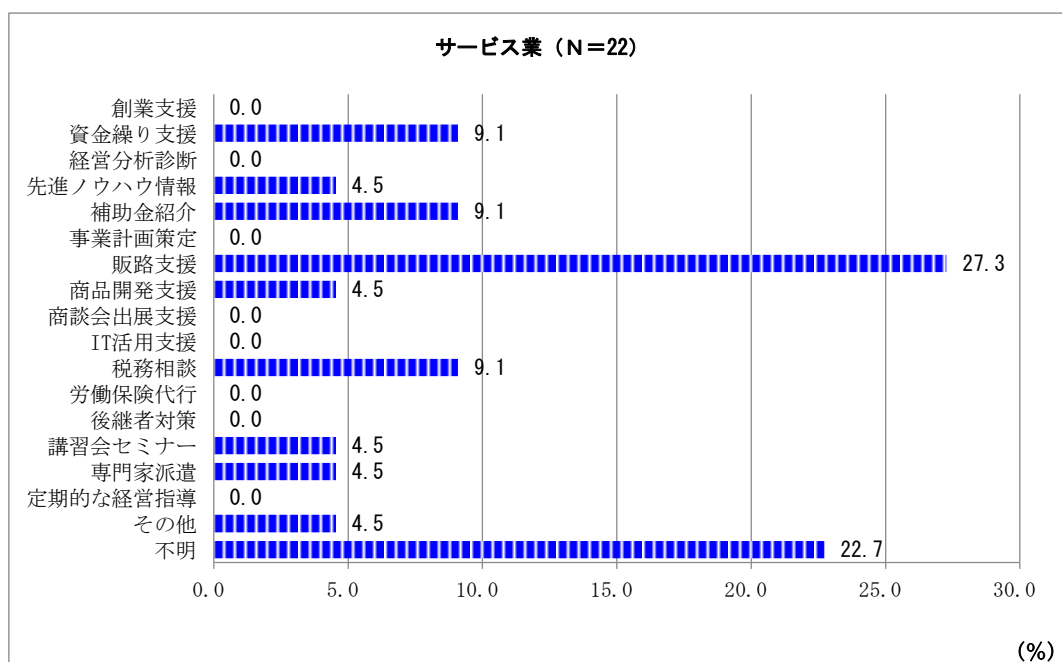
一方、「事業計画策定支援」(0%)、「定期的な経営指導」(0%)、「商談会出展」(1%)、「IT活用支援」(1%)、「専門家派遣」(1%)等は低い数値となっている。

②卸・小売業における「商工会に望むサービス」



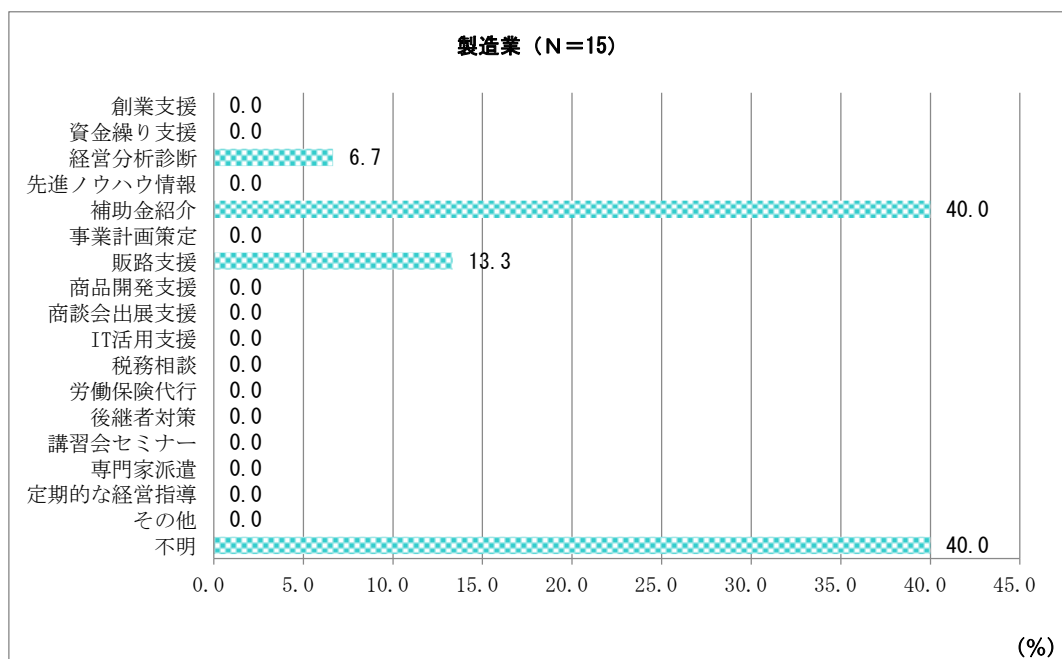
「販路開拓支援」(18.8%)が最多であり、「先進ノウハウ情報」(12.5%)、「補助金紹介」(9.4%)等が多くなっている。

③サービス業における「商工会に望むサービス」



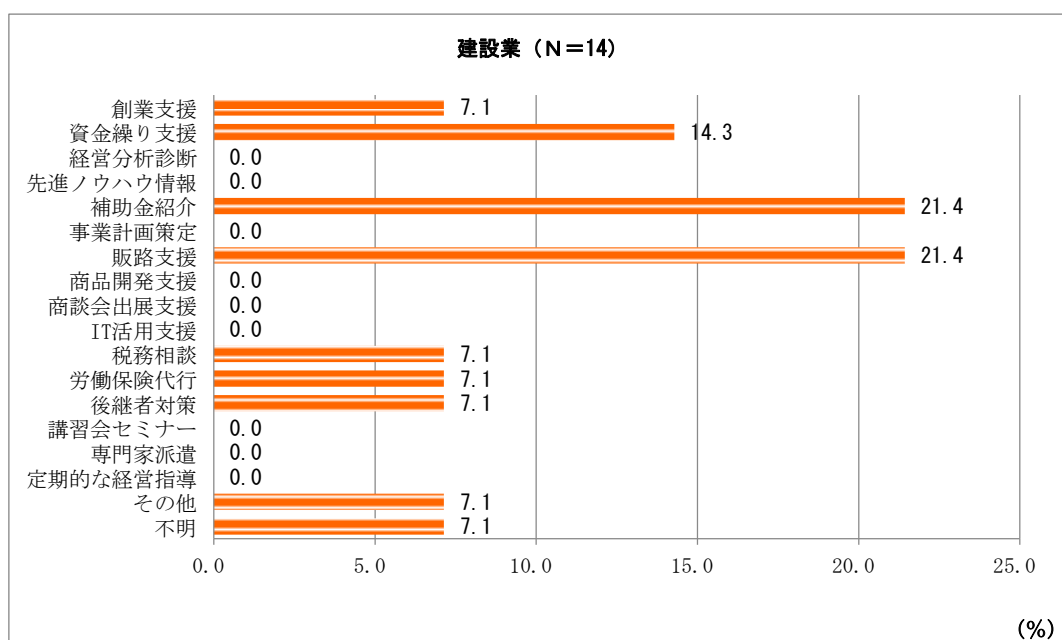
「販路開拓支援」(27.3%)が突出しており、「資金繰り支援」「補助金紹介」「税務相談」(9.1%)等が続いている。

④製造業における「商工会に望むサービス」



「補助金紹介」(40%)が突出し、「販路開拓支援」(13.3%)、「経営分析診断」(6.7%)等が続いており、この3項目に絞られている。

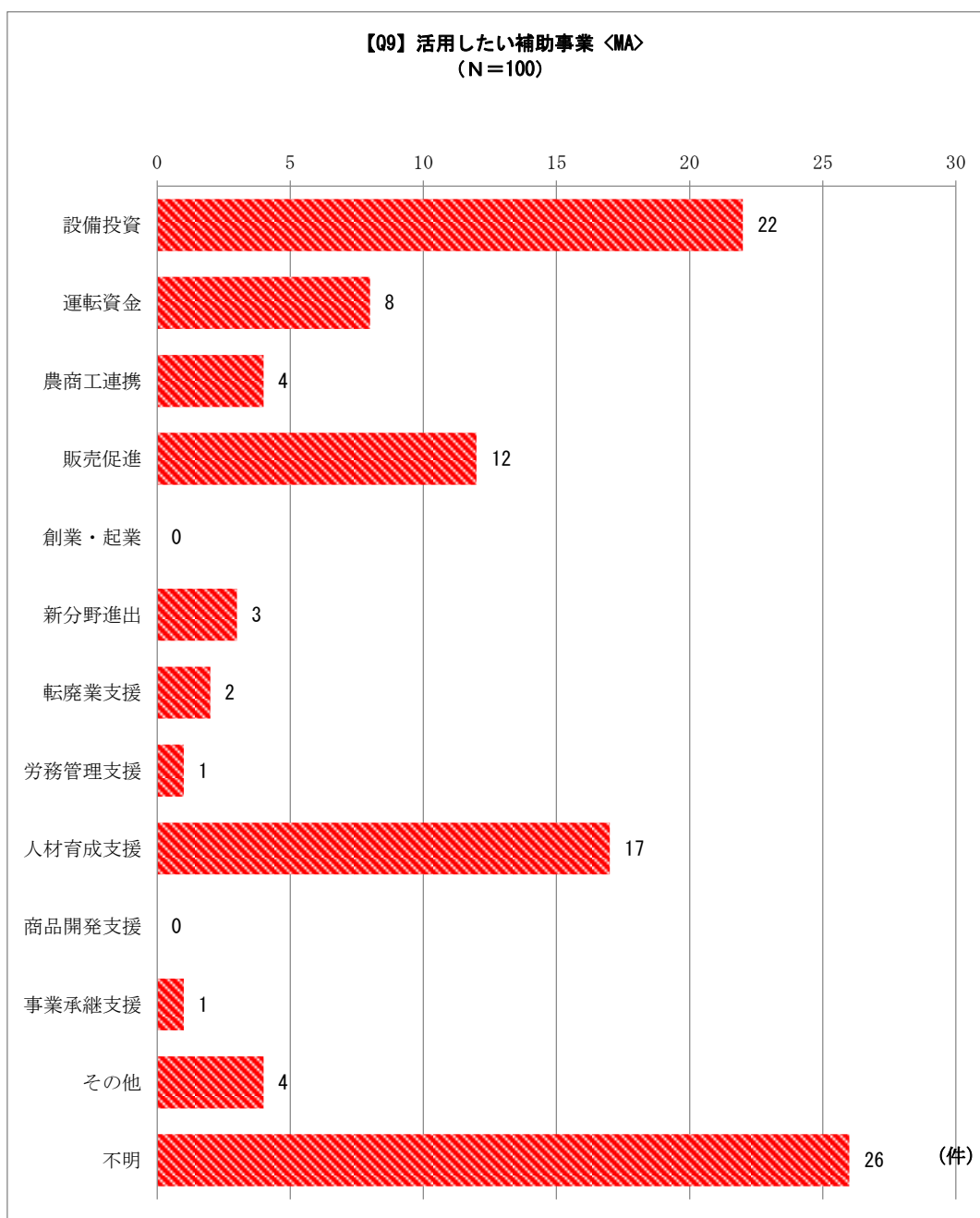
⑤建設業における「商工会に望むサービス」



「補助金紹介」(21.4%)と「販路支援」(21.4%)、「資金繰り支援」(14.3%)等が高くなっており、その他「労働保険」「税務相談」等へ分野における支援が求められている。

(9) 商工会で活用したい補助事業

① 全業種における「商工会で活用したい補助事業」

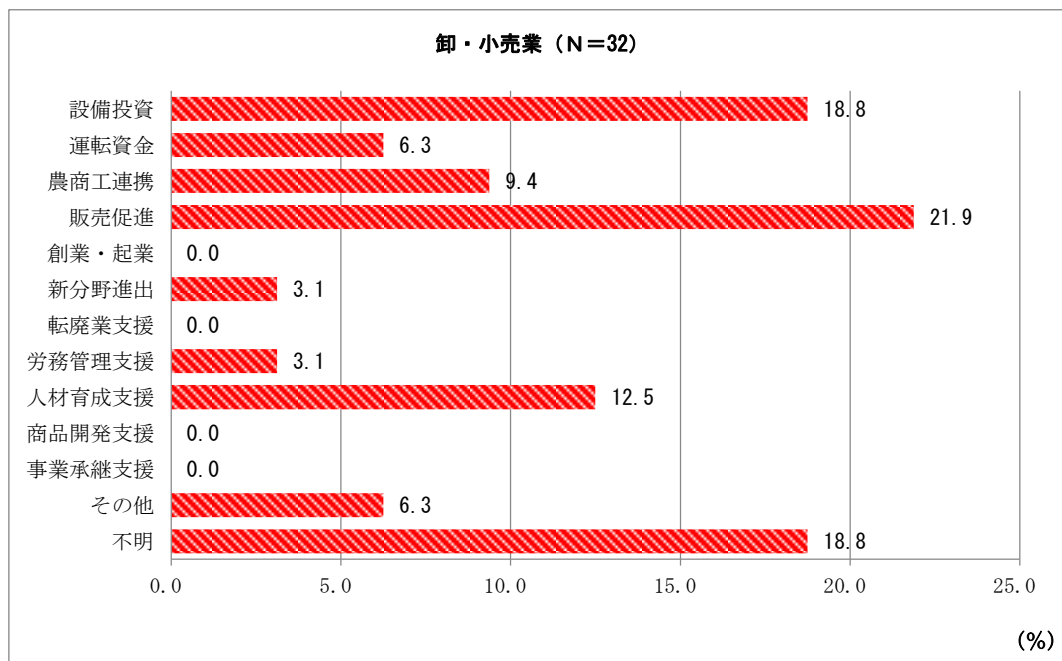


「最重要視する商工会で活用したい補助事業」は、「設備投資支援」(22%)が最も多く、「運転資金・融資支援」(8%)との合計が30%になっている。

次いで「人材育成支援」(17%)、「販売促進支援」(12%)等の順であげられ、幅広い分野で支援が求められている。

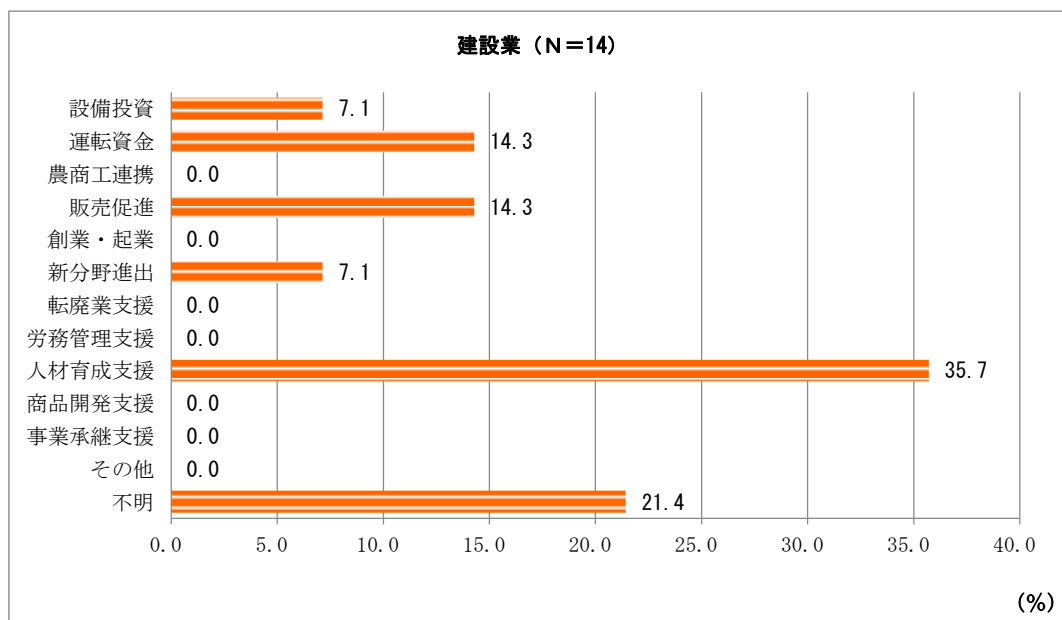
また、「農商工連携(6次産業化)支援」(4%)、「新分野進出支援」(3%)等の新たな取組に関する支援もあげられている。

②卸・小売業における「商工会で活用したい補助事業」



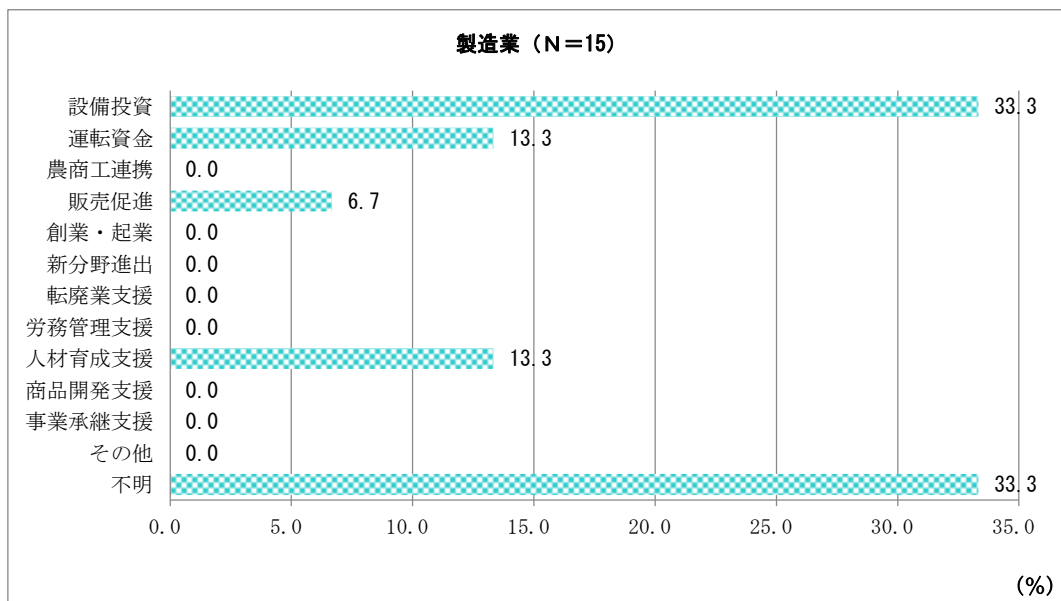
「販促支援」(21.9%)、「設備投資」(18.8%)、「人材育成支援」(12.5%)等が多くなっており、「農商工連携支援」(9.4%)も高い数値であげられている。

③建設業における「商工会で活用したい補助事業」



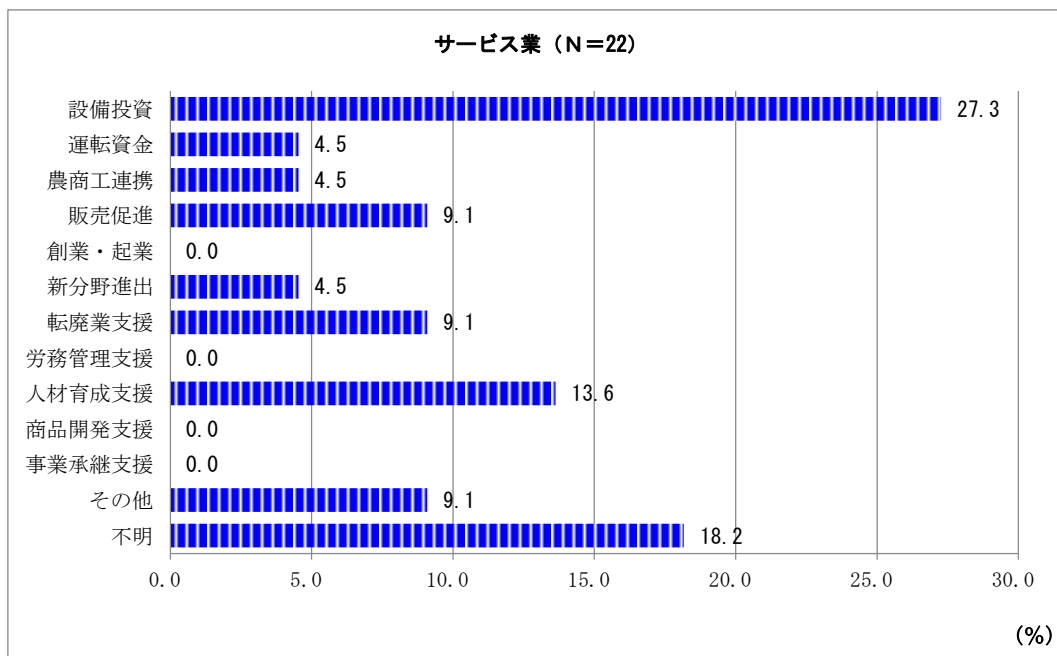
「人材育成支援」(35.7%)が突出しており、次いで「運転資金」「販促支援」(14.3%)、「設備投資」(7.1%)等が続いている。また、「新分野進出」(7.1%)への要望もあげられている。

④製造業における「商工会で活用したい補助事業」



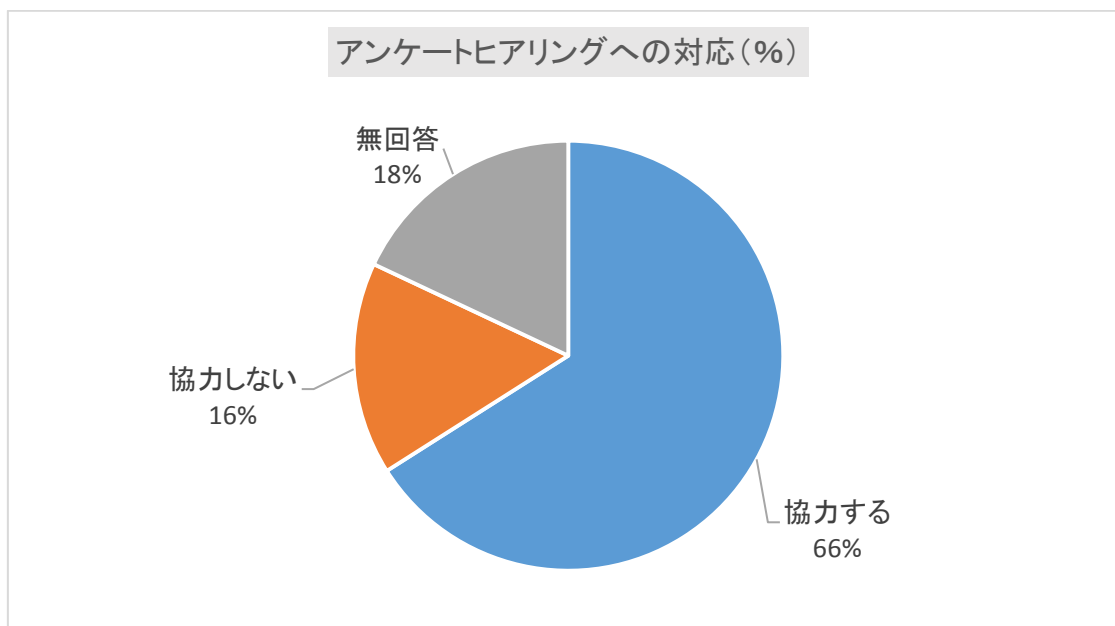
「設備投資」(33.3%)が最多であり、「運転資金」「人材育成」(13.3%)、「販売促進支援」(6.7%)の4項目に絞られている。

⑤製造業における「商工会で活用したい補助事業」



「設備投資」(27.3%)が突出しており、次いで「人材育成」(13.6%)、「販売促進」(9.1%)等が続き、「転廃業支援」(9.1%)も高い数値で示されている。

(10) アンケート調査に関するヒアリング



アンケート調査結果に対する個別ヒアリングに関しては、「協力する」(66%)、「協力しない」(16%)、「無回答」(18%)で回答されており、「協力する」が約2/3を占めている。

(12) 自由意見

- ・ サービス業部会の為に大変素晴らしい調査だと思います。地域の発展、促進のために何か役立つことがあれば、協力・努力しますので、今後ともよろしくお願いします。(飲食業)
- ・ 有能な若者の就業人口を増やす(減少を止める)ような施策、Uターン者の支援。(製造業)
- ・ 今回の湧くわく商品券など地域の人々が得する企画！！いいですね。そんな企画年1回くらいしたいです！(卸・小売業)
- ・ 農業法人等の商工会加入の促進及び農業者等との交流を図る。(卸・小売業)
- ・ 企業の誘致による雇用の増加。(卸・小売業)
- ・ 起業、創業等の支援。(卸・小売業)
- ・ 問題とは別の話になりますが、せっかくの助成金を知りながら、一生懸命書いて出さなかったことを反省いたしております。7月には設備投資をする予定ですが、これに対して助成金はありませんか？(その他)
- ・ 私も後継者がおりません。大型店の進出により売上が少なくなりました。将来は店舗を貸し出すお世話をして頂きたいです。(卸・小売業)
- ・ 各地で朝市が大好評であると思われる。特産品の中でも2級品等で良いと思われるので、農産品及び海産物等週に一回位で各自に呼びかけて試験的にやってみては？(卸・

小売業)

・地域の生活は地元企業で盛り上げていけるようにいろんな業種が連携して魅力ある活動が出来れば良いなと思います。(サービス業)

・経理・事務作業の代行支援を行って頂き、より経営者・事業者が事業拡大や新サービスの提供に注力できる環境を作ることが出来る支援があると良いと思う。(製造業)

・地域内での消費活動を促進するための観光、イベントの開催などを行い、地域に人が集まることへの働きかけがあると良いと思う。(製造業)

・支援についてはどんなことでも知らせてほしい。情報が無い事には利用できない。(飲食業)

・平戸市ふるさと納税により多大な税収がありますが、本市においての役場(税務課、産業課など)の連携について?(卸・小売業)

・少子高齢化が人口減少を伴い過疎化が急激に進む中で私達商工会がそれを克服するために何をなすべきか、色々やることはたくさんあると思います。(卸・小売業)